

Ver 2

南大沢スマートシティ実施計画

～計画の深度化～

令和4年5月

南大沢スマートシティ協議会

目次

1	概要	5
2	地域の概況	10
3	地域のニーズ	44
4	地域の将来動向・計画	66
5	地域の課題	77
6	スマートシティの今後の方向性	82
7	実現イメージとロードマップ	124
8	実証実験	139
9	実施・運用体制イメージ	155
10	今後の展開と課題	172
補足	実施計画（Ver 1）への意見と対応	175

本計画の位置付け

南大沢地区は、令和2年2月に公表した「スマート東京実施戦略」で、先行実施エリアとして、最先端の研究とICT活用による住民生活の向上が融合した持続可能なスマートなまちを目指すとしている。

都では、この実現に向けて、幅広い分野の参画が必要なことから、令和2年10月に、地元八王子市や都立大、通信事業者など産学公連携による「南大沢スマートシティ協議会」を立ち上げ、モビリティ、まちの賑わい、情報活用の部会ごとの検討を進めるとともに、WEBを活用した地域ニーズの調査や先端技術に係わる様々な実証実験を行いながら、地域の課題に即した実践的なまちづくりを検討している。

令和3年10月には、取組の方向性を示した「南大沢スマートシティ実施計画Ver1）」を公表し、意見募集を行った。

今回取りまとめた「南大沢スマートシティ実施計画（Ver2）」では、意見募集で頂いたご意見等を反映するとともに、住民等とのワークショップの内容や事業者・団体ヒアリング結果の反映、MaaS等の新たな実証実験の実施と評価、将来の運営主体の検討等を行い、計画の深度化を図った。

この度、本実施計画（Ver2）を公表及び意見募集を行うとともに、令和4年度も引き続き、協議会・部会の中で、各施策の具体化や新たな運営主体等について検討を深度化し、令和5年度以降の先端技術の社会実装につなげていく。

あわせて令和4年度策定予定の「南大沢地区まちづくり方針」にもこの内容を反映させていく予定である。



南大沢スマートシティ実施計画のスケジュール

・協議会の検討、実証実験の実施、技術開発やサービス実装の状況、住民等の意見を踏まえ、令和2年度は「実施計画（Ver1）～計画の方向性の整理～」、令和3年度は「実施計画（Ver2）～計画の深度化～」、令和4年度は「実施計画（Ver3）～計画の深度化・まとめ～」を策定し、令和5年度からの先端技術・サービスの社会実装を開始する。

